

- 1 食の安全にこだわります。
- 2 健康な食べ方を大切にします。
- 3 国内自給力アップをめざします。
- 4 遺伝子組み換え作物を認めません。
- 5 有害物質ゼロをめざします。
- 6 自然資源を大切に使います。
- 7 ごみの削減に取り組みます。
- 8 原発のない社会をめざします。
- 9 おたがいにたすけあう社会をめざします。
- 10 自分たちで決めて、自分たちで実行します。

生活クラブの3つの共済

共済はもしにも備えてお金を出し合い、困ったときにみんなでささえあうしくみです。

生活クラブでは、「CO・OP共済」「生活クラブ共済ハグくみ」「エコロたすけあい制度」という3つの共済で暮らしの保障をささえています。6月から夏のキャンペーンが始まっています。次のページも見てくださいね。



CO-OP共済
たすけあい

CO・OP共済

コーすけ

全国の生協組合員どうしによるくらしのたすけあいのしくみです。

自分の大切な掛金が誰かの役に立つというたすけあいが形になって、加入者の輪を広げ、充実した保障を実現しています。



生活クラブ共済
ハグくみ

生活クラブ共済 ハグくみ

ご当地ハグみちゃん都市生活

生活クラブの組合員のためのオリジナル共済です。生活クラブ神奈川がはじめた「ステップ共済」をもとに誕生しました。みんなで育む共済だから「ハグくみ」といいます。「私たちにとって必要なものがほしい」と、卵や牛乳などの消費材と同じように組合員が組合員のためにつくった保障です。



エコロ たすけあい制度

エコぴよん

組合員どうしの“身近なたすけあい”のしくみです。ちょっとした困りごとと、ちょっとした手助けをつなぐしくみを、みんなで作っていき、生活クラブ生協都市生活の独自の共済制度です。

共済と保険のちがい

将来何かあった時に備えて今から掛けておくという、生活リスク回避としての役割は同じですが、保険は『不特定多数を対象に保険の「供給者側(売り手)」が保障内容を設計し、販売するもの』、共済は『組合員を対象に「需要者側(買い手)」(=組合員)の要望をもとに保障内容を設計し、おおぜいが利用することで制度をより良くしていくもの』という違いがあります。つまり、保険は「不安」を商品化したもの、共済は「安心」をみんなで共同購入したもの、ということです。



公式ウェブサイト



Facebook ページ



Instagram

夏の共済キャンペーンが始まりました！

27週(7/6)～33週(8/21)

あなたにふさわしい保障内容は、ライフステージで変化します。
共済も進化して、より良くなっています。この機会に見直してみませんか？
共済も消費材の一つです。私たち組合員が加入して利用して、
私たちの暮らしの安心をさらに広げていきましょう

保障の見直し 3つの方法

インターネットで加入手続

この4月から、組合員ならインターネットでCO・OP共済の加入手続きができるようになりました。スマホからPCから、365日24時間申し込み可能！保障開始までの期間が大幅に短縮されました。家族も同時に申し込みますよ。



ライフプラン講座に参加

毎年、各支部で開催されるライフプラン講座では、生活クラブのファイナンシャルプランナーから話を聞いて、保障の見直しについて学習します。組合員どうしでお互いの共済や、共済を利用した体験談を話し合う時間ももちます。保障の見直しを考える機会に、ぜひ活用してください！
※この講師派遣費用は、共済事業で出た剰余が使われています。



職員に声をかけよう！

配達の際に職員に声をかけてみてください。職員に会えなくても、配布される「共済情報カード」に記入して提出すると、共済担当の職員から連絡します。気になっている共済について聞いてみてくださいね。カードを提出すると「ホットケーキミックス」のプレゼントがありますよ。



加入プレゼントがあります♪

加入すると、鉛筆+ファイル+ホットケーキミックス+マグネット+うちわ+ボールペン+ポケットティッシュがもらえます。

お知らせ

新型コロナウイルス感染症は、共済金の請求対象となります。
入院等をされた場合は、職員が本部センター（078-904-3260）にお問い合わせください。



プラキャップを取りマウス

365円(税込402円)



次は8月24日から配布の36週暮らしのカタログに載ります♪

理事といっても同じ組合員。毎日の生活を支える、おすすめの消費材を紹介します。

生活クラブでは、容器包装も大切な資源との考えから、びんを回収して洗って繰り返し使う取り組み(グリーンシステム)をしています。そのびんをR(リユース)びんといいます。Rびんを再使用する為には、びんからプラスチックキャップとラベルを分別しなければいけません。でもキャップを外す作業はわりと面倒ですね。キャップ本体の切れ込みに沿って慎重に引き

リマウス」というリムーバーを購入しました。キャップの側面に「プラキャップを取りマウス」のツメを刺して上げるだけで、キャップがスッと簡単に取り外せました！ほんとにスッと取れます。今までの苦勞が嘘のようです。びんに傷が付くこともありません。Rびんのキャップはずしに苦勞されている方におすすめします！
(藤原あゆみ)

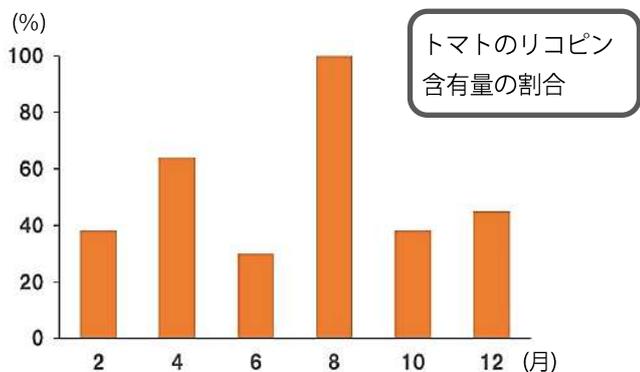


夏の元気は野菜から！

梅雨の季節。畑では初夏の日差しを浴びた野菜がぐんぐん成長し、生命の力強さを感じます。今の季節しか味わえない…そんな夏野菜ならではの魅力を紹介します。

旬の野菜を堪能しよう！

夏野菜が出回る7月。トマトやきゅうり、なすなどの彩りも豊かな夏野菜が美味しくなる季節です。旬を迎えた野菜は栄養価も豊富。例えばトマトに含まれる抗酸化作用があるリコピンは2月と8月を比較すると、8月の含有量が2月の約3倍になるというデータがあります。(農林水産省HPより)



ビタミン、ミネラルがいっぱい！ 水分補給にも！

夏野菜の魅力は、豊富な栄養素。きゅうりには水分とカリウムが多く含まれ、色鮮やかなトマトやナスには抗酸化作用を持つ成分が、かぼちゃにはカロテンやビタミン類が豊富です。野菜に豊富なビタミン類は体の調子を整え、カリウムやマグネシウム、ナトリウムといったミネラルは体温調整に役かってくれます。食欲が落ちる夏は、ピクルスやスープ、ジュースなど口当たりや喉ごしの良い調理法で栄養も水分も補給したいですね。



どのくらい摂ればいいの？

1日の成人の野菜摂取量の目標は350gと推奨されていますが、実際の平均摂取量は約290g(農林水産省調べ)といわれています。ではいったい何をどのくらい摂ればいいのでしょうか？

例えば3人家族1週間分だと350g×3人×7日=7350g。1週間で7kgも！と思うかもしれませんが、じゃがいも、たまねぎ、人参を各3～4個、かぼちゃ1個で4kg近い重量があります。残り約3kgを他の野菜で摂ろうと思うと、例えばトマト5個、きゅうり5本、なす3本、おくら、ピーマン、枝豆、いんげん、葉物やキノコ類を加えると十分3kgを超えます。



100年先に続く農業を

近頃は、手軽に家庭菜園で夏野菜を育てる方も増えています。でも虫に食われたり、病気になったり…そう簡単には収穫できません。生産者の膨大な作業と地道な努力の積み重ねに、頭が下がります。生活クラブの生産者は野菜の見た目ではなく、育てる過程に力を注いでいます。「今の合理的な儲かる農業よりも100年先に続く農業を…」というお話を聞いたことがあります。化学肥料に頼らない丁寧な土作り、減農薬を目指し試行錯誤を繰り返す…未来を思う農業です。そんな元気な土に育まれたパワーいっぱい新鮮な夏野菜を食べて、暑い夏を乗り切りましょう。



野菜ピクルス

～バイオサポレシビより～

<材料> 2人分/48kcal 塩分0.3g
 オクラ 5本 (50g) きゅうり 3本 (300g) カラーピーマン 2個 (70g)
 ミニトマト 5個 (50g) 調理用合わせ酢 200ml 水 100ml

<作り方> 調理時間 15分

- ① オクラは塩(分量外)をふって板ずりし、ヘタを切って乱切りにする。鍋に酢と水を入れひと煮立ちさせる。
- ② きゅうり、カラーピーマンは乱切りにする。
- ③ 消毒した保存瓶に②とオクラとミニトマトを入れ、①のピクルス液を加えて1日漬ける。漬ける時間は好みで調整してください。



2020 年度 交流の田んぼ

田んぼのいちねんを知ろう ～田植え～

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言をうけて、5月23日(土)の田植え企画は中止となり、組合員が手植えする代わりに生産者と J A 兵庫六甲のみなさんが、田植え機で実施してくれました。今回は体験できませんでしたが、私たちのお米がどのように育てられているかを実際の田んぼと一緒に体験する「田んぼのいちねん」企画に、次回はぜひ参加してくださいね。

田植え機を使って

快晴で心地よい5月の風が吹きわたる一日でした。J A 兵庫六甲職員の尾持さんが、神戸北育苗センターで育った苗を運んできて、田植え機に移し替えました。苗はしっかりと根が張って、とても良い状態です。

田植え機で植えると、手で植えるより苗をしっかりと土の中に入れることができるので、元気に育つそうです。そのうえ一緒に肥料も入れるので、「今年は日照りが心配だが、苗はよく育つだろう。」と生産者の向井さん。田植えは、機械だと1時間ぐらいで終了します。田んぼには蛙や虫がたくさんいました。

田植えの前には丁寧に代掻きして田んぼの土をならすこと、田植えの後に水を抜いて調整すること等、おいしい米作りには農家の経験が必要との言葉に、兵庫の農業の技の継続のためにも、食べる事で支援したいと思いました。



「環境創造米キヌヒカリ」を食べよう

環境創造米キヌヒカリは、環境にやさしく、かつ農業が続けられる米作りをめざして、2006年に生活クラブ生協都市生活と J A 兵庫六甲で始まった取り組みのお米です。

兵庫県の慣行栽培基準は20成分ですが、J A 兵庫六甲では「農薬を減らしてほしい」という組合員の声に応え、環境創造米栽培部会を作り、農薬成分を8成分(2020年から)に減らし栽培しています。

六甲山の裏側(神戸市北区)は、おいしいお米の栽培に適した気候で、炊きたてはもちろん、冷めてもおいしいことが特長です。「環境創造米キヌヒカリ」を食べる事は、わたしたちの地元地域の農業や化学肥料の使用量を減らし、水環境を守ることに繋がっています。

(理事 島村美穂)



100円のたすけあい

問合せ先：本部センター(078-904-3260)小松

今月は、ご夫婦で「ケア者」として登録された西宮支部のH.Mさんのお話を紹介します。

家族もケア者になれるので、夫も一緒に登録して今までに3回ケアをしました。仕事をしているのでなかなかお手伝いできませんが、いつも相手の方に喜んでもらえて、行った甲斐があります。最初はコーディネーターからの依頼で、事情があって外出できないお母さんの代わりに、お子さんを幼稚園に迎えに行き、自宅に送り届けました。

2回目と3回目は、友人のご両親をケアしました。粗大ごみを集積所に持って行って、ついでに家具の移動。別の日には、ご自身の通院で付き添えないお母さんに代わって、車いすのお父さんの散髪に付き添いました。

この制度ではケアするとケア金が支給されるので、お互いに

エコロたすけあい制度利用状況

3月 加入者：1,216人

給付申請件数	58件
コーディネーター件数	1件
エコロ講座開催	2件
エコロ活動補助	12件
給付金額	113,490円
事務費(審査会会場費、交通費)	0円

4月 加入者：1,217人

給付申請件数	21件
コーディネーター件数	1件
給付金額	17,600円
事務費(審査会会場費、交通費)	0円

※2月給付金額は64,260円の間違いでした。

※3月4月とも緊急事態宣言発出で、活動にかかる事務費はありませんでした。

気兼ねなくたすけあうことができます。もちろん、みんなの掛け金がこうやって役に立っているのです。

地球のために、いま選ぼう！

「生活クラブでんき」 キャンペーン中



組合員と生産者がともに、安全で安心な食べものや生活用品をつくってきた生活クラブ。原料やつくり方がきちんと分かるものを、納得して利用したいという考えは電気も同じです。

「へらす」「つくる」「つかう」

ずっと使い続ける電気が安心・安全なものであるように、「省エネルギー」「再生可能エネルギーをつくる」「つくった再生可能エネルギーを選択してつかう」という理念のもと、再生可能エネルギーの電気を中心とした共同購入を行なっています。

生活クラブでんきの特長

- 再生可能エネルギー** 化石燃料や原発に頼らない再生可能エネルギー100%を目指しています。
- 情報公開** 電源構成比率や電気の価格まで、すべてを明らかにしています。
- 脱原発** 再生可能エネルギーによる電気を増やし、原発に頼らない社会をつくりまします。
- CO₂削減** 気候変動への影響が大きい発電時の二酸化炭素(CO₂)排出量を減らします。
- 地域循環** 電気料金は発電所のある地域のためにも使われています。



ウェブサイトはこちら

電気だって安全なものを使いたい！

提携する再生可能エネルギー発電所でつくられた電気は、(株)生活クラブエナジーを通して組合員のもとへ。組合員が支払った電気代は再生産に必要な経費のみを引いて、生産者のもとへ還元されます。電気をつくるために海外から化石燃料などを輸入してきた、これまでの流れとは異なり、地域の自然資源がやがて地域づくりに活かされる循環のしくみです。

あなたも電気の生産者になろう！

固定価格買取制度(FIT制度)の期間満了を迎えたご家庭の、太陽光発電余剰電力の買取サービスを開始しています。

切替えはカンタン！

WEBで申込みするか、必要な書類を提出するだけ。現在契約中の電力会社への解約手続きなどは、(株)生活クラブエナジーが行ないます。まずはQRコードからサイトをご覧頂くか、専用コールセンター0120-112-075にお電話を。

= 阪神淡路大震災の記憶 = 1995年1月17日。その時、生活クラブ生協都市生活は？

阪神淡路大震災(以下、震災)から25年。今年で生協設立から34年。もはや、震災後の歴史の方が長くなりました。震災を経験していないの方が、多いかもしれません。この連載を進める上で、まず、当時の私たちの生協を見ておきましょう。

	1995年3月末	1996年3月末	(参考) 2020年3月末
組合員数 (人)	5,934	5,375	13,418
供給高 (千円)	1,374,230	1,321,600	2,412,905
出資金 (千円)	229,460	241,453	1,074,529
職員数 (人)	29	28	33(委託18)
センター	3 西宮(西宮市今津山中町) 名谷(神戸市垂水区) 宝塚(伊丹市荒牧)	2 本部(西宮市山口町) 名谷(神戸市垂水区)	2 本部(西宮市山口町) 名谷(神戸市垂水区)

	尼崎	宝塚	西宮	東神戸	西神戸	南神戸	北神戸	三田
1995年3月	549	839	1,112	670	1,022	718	767	135
1996年3月	508	572	914	566	910	711	715	358
1年間の増減	-41	-267	-198	-104	-112	-7	-52	223

● 生協名： 生活協同組合都市生活 (2010年に生活クラブ連合会に加入し、「生活クラブ生活協同組合都市生活」に改称)

- 組合員数： 1万人をめざして仲間づくりを進めていました。震災直前の12月末は6,047人でしたので、震災の影響で、1996年3月までに672人減少しました。
 - 組合員組織： 尼崎・宝塚・西宮・東神戸・西神戸・南神戸・北神戸の7支部と支部結成前の三田地区。翌年末までに三田を除いて、全ての支部で組合員が減少しました。
 - 物流仕分けセンター建設： 物流仕分けセンター(西宮市山口町)の建設に向け、土地を購入取得し、設計・建築工事契約を12月に結び、いよいよ着工目前でした。着工は遅れましたが8月に無事竣工しました。宝塚・西宮の2センターを廃止・統合。物流仕分けと配送の機能を併設した本部センターとして稼働しました。
 - 共同購入の仕組み： 月一回、4(5)週分をまとめて注文する、班共同購入のみで、個配はありませんでした。
- ★ 8月号からは7ページの「徒然都市生活」で連載します。

**東神戸
支部**

あたらしくつながること

今年のテーマ消費材は「調味料」

東神戸支部の今年度のテーマ消費材は「調味料」です。支部活動を運営するクリエイターが組合員みんなで共有したいと思うことを取りあげていきたいと思っています。

クリエイターたちで、お気に入りの調味料は？という話になった時、粗びき塩胡椒、マヨネーズ、ケチャップなど、次々出てきました。取り上げたい消費材もたくさんあり、テーマに合わせて生産者の方にも来ていただいて話も聞きたい、色々な企画を！と思った矢先の新型コロナウイルスの感染の拡大による活動自粛。3～5月は、支部ミーティング、企画などを開くことが出来ない状況が続きました。

今年の活動、今できることから

緊急事態宣言が解除された現在、活動が始められるようになってきていますが、それでも、去年と同じようなことはできていません。6月は、支部機関紙で組合員の声をアンケートで募集し、それを紙上で共有しながら、はじめての「紙上の公開支部ミーティング」を開きました。今後も今できることは何か？どうすれば組合員と生産者をつながっていく事が可能か？試行錯誤しながら、考えていきたいと思っています。



支部ミーティングの様子



東神戸支部は、三宮の神戸市勤労会館などで主に活動しています。月に1度、平日の午前中に支部ミーティングを開き、情報を交換しています。7月からは、広い会場を借り、換気をまめにするなど様々な対策をしながら少しずつ、活動を再開出来ればと考えています。
(東神戸支部クリエイター 小林恭子)

6月号の訂正とお詫び。申し訳ありませんでした。
尼崎支部クリエイター 秦侑実 → 宝塚支部クリエイター 秦侑美

大好きな消費材



＝新生酪農の生乳でつくったバター＝

130g 395円(税込427円)

洋菓子をよく作るので、バターは色々なものを試してきました。これを初めて食べた時の感想は、「なんてフレッシュなバター！！」。まるで、牧場で生クリームをシャカシャカ振って作ったバターのように新鮮なお味です。低脂肪牛乳を製造する際にできる新鮮なクリームを原料にしているとのこと。柔らかめに調整してあるため、口の中でスッと溶けてミルクの香りが広がり、絶妙な塩加減があとを引きまします。

グラハムおやつクラッカーや国産六穀クラッカーに乗せていただくと、お酒にも合うおつまみになります。野菜だけのスープにコクが欲しい時に少し加えたり、蒸したじゃがいもに乗せたりするだけでおいしい一品になります。お料理には加熱して使うよりも、香りが飛ばないように仕上げに使うことをおすすめします。私にとって、バターは最高の調味料です。

(東神戸支部クリエイター 辰己友美)

今月の組合員

「ハグくみ」に加入して

李 春伊さん 南神戸支部 2017年11月加入

今年1月末、コロナウイルスのニュースもちらほら聞かれるような中、支部ミーティングで共済についての勉強会がありました。

「生活クラブ共済ハグくみ」は生活クラブの組合員が作った共済で、万一の場合には、いかにして加入者のちからになり、給付が出来るか、いかにして払うかを考えるたすけあいの仕組みと教わりました。また、保険とのさまざまな違いがわかりました。勉強会の中で、どっかの国のビッグビジネスマンが、日本の共済に反対していると聞き、びっくり！その時、私の内なる声が「加入しなくちゃ」と。実は、加入年齢ギリギリラインだったのです。

「ハグくみ」は事故(ケガ)なども1日目からの保障で、月々たったの1000円。ちょっと贅沢ランチを食べたくらいの金額で、大きな安心が得られる共済。日本に昔からある、助け合い、分かち合いの精神理念が生きています。

つれづれとしせいかつ
徒然都市生活

地域で活躍する生活クラブ生協の仲間

パンセ武庫之荘で

働いています。

西宮支部 佐藤 いずみ

こちらへ引越しを機に生活クラブに加入して5年半。加入して間もない頃に、西宮支部企画のヨガに参加した際にモニットに声をかけていただいたのが、支部活動にたずさわることになった。その頃、下の子が幼稚園に通い出して手が空いていたこともあり、モニットを2年、クリエイターを3年し、おととしの夏からはパンセ武庫之荘で介護スタッフとして働いています。

介護の資格は、2018年に都市生活コミュニティセンターが開催した介護職員初任者研修を受講して取りました。その時はまだクリエイターとして支部の活動にもかかわっていましたが、週1回半年間、同じ支部のクリエイターと一緒に尼崎に通い、久しぶりの学生気分を味わいました。

パンセ武庫之荘は2017年にできた新しい高齢者施設で、利用者の方の自立につながるようなケアを提供するにはどうしたらいいか、毎月の研修で技術を磨いたり、ケアの提供方法を見直したり、日々改善に取り組んでいるのを働いていて感じます。介護の仕事にたずさわってもうすぐ2年ですが、利用者の方を思う気持ちとその気持ちを適切にケアとして実践できる技術の両方が求められる、やりがいのある仕事だと思って働いています。今は休止していますが、パンセのお茶会が再開された際には、ぜひパンセ武庫之荘に足を運んでみてください。



パンセ武庫之荘では、佐藤さんをはじめ多くの組合員が働いています。



理事会報告

2019年度第13回理事会報告2020.6.1.10:00~15:45 於神戸市勤労会館405号室
(協議決定事項2項目省略)

1. 3月申請分、4月申請分エコロ給付審査を確認した。
2. 「住吉川小水力発電所を実現する会」が、「ひょうご環境保全連絡協議会」活動助成に応募することを確認した。
3. 5月度生活クラブ関西運営委員会の協議内容を報告確認した。
4. 緊急事態宣言・自粛要請解除を受けて、6月以降の職員業務活動ならびに組合員活動の再開について報告確認した。
5. 配送業務委託会社社員に係わる事業報告と対応について確認した。
6. 夏季賞与支給について予算月数通りでの支給提案を承認した。
7. 職員、パートアルバイト、業務委託ワーカーズコレクティブ2団体への特別一時金支給について承認した。
8. 供給伸長にともなう配送増に対応するため、職員採用計画の1名追加を承認した。
9. 通常総代会開催について、総代質疑回答集、当日の進行、出席理事役割分担等の最終確認を行った。

(会議報告)

連合理事会、各委員会の報告および各担当理事会の報告を共有した。

(事業報告)

4月度決算報告を確認した。供給高が予算比116.8%と大きく伸長した。供給剰余率が予算を下回ったが、物件費が執行月のずれにより計画比88.0%と大きく予算を下回った結果、事業剰余、経常剰余とも予算を675万円ほど上回った。5月加入は180名で計画より16名多く、脱退は長期未利用者を含め52名と計画より38名少ない。結果、純増128名となった。実利用高、回収率、注文者数が計画を超え、供給高が大きく伸びた。

都市生活 Q&A

Q もっとレシピを知りたいです。どこに載っていますか？

A 「機関紙にもっとレシピを載せて！」という意見をいただくことが

あります。機関紙では伝えたいことがたくさんあり、今以上にレシピを載せるのは難しいです。しかしみなさん、何か見過ごしていませんか？それは、「食べるカタログ」です。「今週のとびきりレシピ」や他にも消費材の簡単な使いこなし、生産者の情報などもあり、カタログは生活クラブの教科書といってもいいもの。まずはカタログをじっくりご覧ください。

他にも契約野菜「畑の便り」に月1回入る「ビオサポ便り」や、支部機関紙、メルマガと、すべて組合員自らが工夫をしてお知らせしています。カタログ以外の配布物もお見逃しなく！そして、生活クラブの「ビオサポレシピ」というウェブサイトは必見です。カタログに掲載したもの、組合員の投稿レシピなど掲載レシピは5,000以上。他にも栄養情報、食に関する情報が満載なので、毎日の献立作りに役立つヒントが見つかるはず。加入間もない方から必ず受ける「ビオサポって何？」という質問…答えは「ビオサポレシピ」でわかります。QRコードからアクセスしてくださいね。



生産者とつながる

～欠品・遅配はなぜおこるのか～

3月以降、カタログ企画作成、物流や生産者の大変な努力がありました。それでも、欠品・遅配になった消費材がありました。注文したのに届かないのは困る、予定通りに届かないのはなぜなのか、この「なぜ？」を考えることで、消費材の向こう側が見えてきます。



● 欠品・遅配がおきた理由

これは、新型コロナウイルス感染拡大が大きく影響しています。新しい組合員が急に増えたこと、外出自粛で自宅での食事回数が増えたこと、自宅での生活時間が増えた事により食品や生活雑貨の注文数が増えたことが大きな理由です。

● 「消費材」とは

生活クラブでは、「売るためのもの」ではなく「消費するためのもの」を手に入れる取り組みを積み重ねてきました。



その結果、共同購入する「もの＝材」を「商品」と呼ばずに「消費材」と呼んでいます。

「消費材」は、安全・健康・環境を大事な価値とする独自の厳しい基準で作ったオリジナル品がほとんどです。さらに、市販の「商品」の問題点を見直し、私たちが本当に安心して食べることができる食品や生活雑貨を、生産者と共にたくさん作りだしてきました。

● 一般の商品との違い

その為、私たちが本当に欲しい『安心できる消費材』は、生産者にとって一般大量生産の商品に比べ手間がかかります。生産者の多くは、組合員からの注文数をこれまでの実績からある程度予測して原材料を準備し生産する「受注生産型」で、食品に関しては生産者と組合員がお互いに協力し合って、無駄を出さない量しか生産しないので、在庫を過剰にもつことがありません。しかも原材料は厳しい基準に沿って厳選されたもので、いきなり大量の追加は難しく、代替品を手配することもできません。こうした事情により急に注文数が増加してもその通り対応できないために発生するのが、欠品・遅配です。

● 私たちができること

生産現場の事情もさまざまなので、欠品・遅配の全てを回避する事はできませんが、私たちは、ふだんから、好きな時に好きな(または必要な)数だけを注文するのではなく、計画的に購入し続ける事が大切です。そして、生産者に必要な量を伝え、また伝えたい量は食べる・使う約束を守りながら、少しずつ「消費材」の消費量＝生産量を増やしていく事が有効な手立てです。私たちの食べる力・使う力が増える事が、国内の食料自給率を高めることにもつながります。

職員こぼれ話

組織拡大課
中谷 忠弘

生活クラブ生協の職員が、日ごろの業務、身のまわりのできごとを通して見たもの、聞いたことをお伝えします。

郵便小包の落とし物

組合員の皆さまこんにちは。先日配達中に、見知らぬ人の郵便小包を拾った中谷忠弘です。

あれは良く晴れた昼下がりのお話…。いつものようにお弁当を食べて午後の配達に出ようとトラックを発進させました。すると一個目の曲がり角を曲がったところに、小学生の時に使っていた辞書ぐらいの大きさの小包が落ちていました。

丁度トラックのタイヤで轢いてしまいそうな位置に落ちており、仕方なくトラックから降りてみると、綺麗にラッピングされた郵便小包でした。辺りを見回しても郵便局員の姿はなく、配達途中で落としたのかな？と思いました。地図で届け先を確認するとすぐ近くだったので、届けようと思ったのですが、僕が持つて行くのは不自然ではないだろうか…、と思い直し、結局近くの郵便局に持つて行き、事情を話し引き取ってもらいました。20代の時なら何も考えずに、「落ちていました。」と持つて行くところでしたが、40歳目前になり冷静な判断ができるようになったのだなど、成長？を実感したできごとでした。

2020年5月号より

機関紙モニターの

つばき

「生活クラブのある暮らし」

新型コロナウイルスの影響で外出する機会がぐっと減り、スーパーに行ってもいつもあったものが手に入らなかつたり…。なんか不安になってしまう瞬間があります。が、生活クラブがあるから大丈夫。「加入していてよかった」と安心できる自分がいます。これを機に加入された方がいらっしゃるならば、暮らしが元に戻ったとしても、生活クラブの良さを共有し利用を続けて欲しいなと思います。(宝塚 A・F)

編集雑感

緊急事態宣言が解消して、組合員活動も動き出しています。解消

したとはいえ、感染予防は怠れません。「withコロナ時代」の暮らし方をするうえで、人とのつながりは大切に続けていきたいものです。支部機関紙での双方向の企画、WEBを駆使した集まり、いろいろと新しい試みが始まっています。(T)